

令和 5 年度
事業報告書

社会福祉法人 ルストホフ志木

令和 5 年度 総務部 事業報告

【法人運営】

1. 経営理念

～愛と感謝と奉仕～

2. 職員綱領

- 一. 私たちはルストホフ志木の職員であることに誇りと喜びを持ち、設立の目的を常に自覚し「愛と感謝と奉仕」の経営理念に徹し、職員相互の人格向上に努め、真の老人福祉の実践に寄与するものとする。
- 一. 私たちは常に礼儀正しく、作業は迅速且つ丁寧に、物資の無駄を省き効率と合理性ある行動に留意し、時代の要求するニーズに即応出来る施設作りに率先協力するものとする。
- 一. 私たちは常に調和を旨として、相手の欠点をとがめず美点を認めて褒めあい施設内の明るいムード作りに努めるものとする。
- 一. 私たちはお年寄りに対して、その人格と人間性を尊重し公平無私、同一家族に対するごとき血の通った温かい処遇に努めるものとする。
- 一. 私たちはお年寄りに対して、いかなる場合も、決して怒りや憎しみの感情を抱かず一層優しく親切な態度に徹し、真心を持って温かい処遇に当たるものとする。

平成 26 年 3 月 13 日改訂

3. 運営事業

第一種社会福祉事業

- ・ 特別養護老人ホームブロン
- ・ ケアハウスリヒト

第二種社会福祉事業

- ・ 短期入所生活介護事業所ブロン(予防)
- ・ 通所介護事業所ブロン(予防)
- ・ 訪問介護事業所ブロン(予防)
- ・ 認知症対応型共同生活介護事業所ブロン(予防)
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業(彩の国あんしんセーフティネット事業)

公益事業

- ・ 居宅介護支援事業所ブロン
- ・ 地域包括支援センターブロン(志木市委託事業)

4. 会議等の開催

(1) 監事会

期 日	出席者数	監 査 内 容
令和5年5月19日(金)	監事 2名	・令和4年度社会福祉法人ルストホフ志木事業報告および決算報告

(2) 理事会

期 日	出席者数	議 事 内 容
第1回 令和5年 5月26日(金)	理事6名 監事2名	・評議員の退任について(報告) ・令和4年度社会福祉法人ルストホフ志木事業報告について ・令和4年度社会福祉法人ルストホフ志木決算報告について ・社会福祉法人ルストホフ志木評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・社会福祉法人ルストホフ志木役員選任候補者について ・令和5年度定時評議員会の開催について
第2回 令和5年 6月23日(火)	理事6名 監事2名	・社会福祉法人ルストホフ志木理事長の選定について
第3回 令和6年 1月19日(火)	理事6名 監事2名 (省略)※	・社会福祉法人ルストホフ志木 本棟内昇降機のリニューアル工事について ※理事長西川留美加が理事および監事に対して、理事会の目的である事項(議案)についての提案を行い、当該議案について理事全員から書面による同意の意思表示を得るとともに、監事全員から書面による異議を述べない旨の回答を得た。このため、当該議案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなし、理事会の決議を省略した。
第4回 令和6年 3月16日(土)	理事 6名 監事 1名	・社会福祉法人ルストホフ志木 本棟内昇降機のリニューアル工事について(報告) ・令和5年度資金収支補正予算(第1号)(案)について ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度資金収支予算(案)について ・令和5年度第2回評議員会の開催について

(3) 評議員会

期 日	出席者数	議 事 内 容
第1回 令和5年 6月23日(火)	評議員 7名	・評議員の退任について(報告) ・評議員の選任について(報告) ・令和4年度社会福祉法人ルストホフ志木事業報告について ・令和4年度社会福祉法人ルストホフ志木決算報告について ・社会福祉法人ルストホフ志木役員の選任について

第2回	令和6年 3月29日(金)	評議員7名 (省略)※	・ 社会福祉法人ルストホフ志木 本棟内昇降機のリニューアル工事について(報告) ・ 令和5年度資金収支補正予算(第1号)(案)について ・ 令和6年度事業計画(案)について ・ 令和6年度資金収支予算(案)について
		※理事長西川留美加が評議員に対して、評議員会の目的である事項(議案)についての提案を行い、当該議案について評議員全員から書面による承認を得た。このため、当該議案を可決する旨の決評議員会の決議があったものとみなし、評議員会の決議を省略した。	

5. 地域における公益的な取組

○ 低所得者への配慮

- ・ 利用者負担軽減制度事業

○ 地域を包括する公益的取り組みの推進

- ・ 彩の国あんしんセーフティネット事業
- ・ 配食サービス事業

○ 地域住民に対する生活サービスの提供

- ・ 移動スーパー(とくし丸、カスミ の計2社)を活用しての買い物支援等々

※令和5年度からは、前年度まで新型コロナウイルス感染予防対策のために自粛していた各種行事、事業等について、コロナ禍前の状態に徐々に戻していくよう取り組んだ。

【総務部】

<総務課>

1. 職員関連事項

(1) 職員の状況(令和6年3月31日終了時点)

全職員 122名 (平均継続勤務年数 12年1ヶ月、平均年齢 54.0歳)

正職員 75名 (平均継続勤務年数 12年5ヶ月、平均年齢 47.2歳)

準職員 47名 (平均継続勤務年数 11年4ヶ月、平均年齢 64.8歳)

年度内採用: 正職員 2名、パート職員 7名

年度内退職: 正職員 0名(うち定年退職者0名)、パート職員 5名

(2) 職員健康診断の実施

第1回目…令和5年10月10日(火)―24名受診

第2回目…令和6年 3月14日(水)―37名受診

35歳以上健診(社会保険加入者が対象、8月～9月)

TMG サテライトクリニックにて―69名受診

(3) 介護職員処遇改善加算等の支給実績 ※()内は前年度実績

① 介護職員処遇改善加算……………合計 33,114,700 円 (33,683,272 円)

② 介護職員等特定処遇改善加算

<内訳>

特定介護職員	月平均 9.16 人(常勤換算)	2,545,200 円	(11.0 人 2,864,400 円)
介護職員	月平均 41.5 人(常勤換算)	5,885,849 円	(44.9 人 5,961,988 円)
その他の職員	月平均 14.3 人(常勤換算)	1,053,659 円	(16.6 人 1,075,008 円)
		合計 9,484,708 円	(9,901,369 円)

③ 介護職員等ベースアップ等支援加算 ……合計 7,057,092 円

参考) 令和 6 年 6 月から①、②、③が新加算「介護職員等処遇改善加算」に一本化

(4) 各種研修の受講状況

・ 外部研修 (上段は令和5年度、下段は令和4年度)

全国老人福祉施設協議会主催		5 種	述べ 32 人	述べ 8 日
4年度		9 種	述べ 29 人	述べ 10 日
埼玉県老人福祉施設協議会主催		8 種	述べ 21 人	述べ 11 日
4年度		13 種	述べ 25 人	述べ 13 日
埼玉県社会福祉協議会主催		14 種	述べ 50 人	述べ 26 日
4年度		22 種	述べ 91 人	述べ 28 日
埼玉県		6 種	述べ 14 人	述べ 6 日
4年度		7 種	述べ 13 人	述べ 9 日
その他		9 種	述べ 16 人	述べ 14 日
4年度		30 種	述べ 34 人	述べ 30 日
【合 計】		42 種	述べ 133 人	述べ 65 日
4年度		81 種	述べ 192 人	述べ 90 日

・ 施設内研修 (上段は令和5年度、下段は令和4年度)

外部講師によるもの	1 回	延べ 25 名
4年度	0 回	延べ 0 人
施設内各委員会主催—※	9 回	延べ 831 人
4年度	7 回	延べ 546 人

※集合型研修ではなく、配信動画を視聴してレポートを提出
する方法にて実施

2. 財務関係

- ・ 別紙、決算書のとおり
(顧問税理士による巡回指導:月 1 回、年間 12 回)

3. 実習生等の受け入れ

- ・ 秋草福祉専門学校 : 1 年生 / 第 1 段階 - 2 名、第 2 段階 - 1 名
2 年生 / 第 3 段階 - 2 名、第 4 段階 - 1 名 合計 6 名
- ・ 介護等体験実習 : 10 月 2 日 ~ 6 日 (5 日間) - 1 名 (1 大学より)
(教職課程履修者 10 月 16 日 ~ 20 日 (5 日間) - 1 名 (1 大学より)
必須の実習)

< ボランティア活動推進課 >

1. ボランティア受入状況

- ・ 感染症予防のため、令和 2 年 4 月 ~ 受入を自粛
令和 5 年 5 月 8 日、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5 類」に移行したことにともない、感染予防対策を講じながら徐々に再開。

◎令和 5 年度 ボランティアの協力を得て実施した行事等

- ・ ブロン祭りでのコンサート ・ 夏の集い、敬老祝いの会での演奏会
- ・ クリスマスイベント(マジックショー、ミニコンサート) ・ 窓ガラス清掃 他

令和5年度 特別養護老人ホームブロン／ショートステイブロン事業報告

<総 括>

令和5年度も感染症予防対策を中心に捉え、ご家族の行事への参加規制や、ご入所者の外出規制などを徐々に緩和してきたものの、活動制限を余儀なくされた一年間でした。

前年度より引き続き、発熱者をはじめ、病院受診・冠婚葬祭などのためにやむを得ず外出をされ、その後帰苑されたご入所者に対しては、居室内対応を徹底するなど、感染症予防対策の習慣化を図りました。一年間の感染状況としましては、7月8日にご入所者1名が新型コロナウイルス陽性と確認されたため、すぐに全てのご入所者に一定期間の居室内生活をお願いいたしました。これにより他に感染が拡大することはなく、7月18日にて感染者の経過観察も終了しました。また、1月11日に1名、1月13日にさらに1名、計2名のご入所者がインフルエンザA型陽性と確認されたため、全てのご入所者に一定期間の居室内生活を再度お願いさせていただいたことで、今回も感染拡大には至らず、感染者2名の経過観察も1月20日にて終了となりました。以降、新たな感染症陽性者が出ることもなく、現在に至っております。

【ご利用者の現状と傾向】

令和5年度のご入所者の保険者の割合は、志木市が66.7%（前年度72.13%）でした。待機者については72.3%（前年度64.6%）で、前年度に比べ志木市在住の方の割合が増加しました。また、都内および隣接地域の施設では待機者が多いことからか、志木市まで入所申し込みをされる方が少なくない傾向が続きました

全体の平均年齢は86.70歳（前年度86.17歳）と、80歳以上の方が大半を占める状況となりました。また、平均介護度は4.2（前年度4.03）に上がりました。最高齢の方は女性が103歳（要介護4）、男性が88歳（要介護4）でした。

退所者数は18名（前年度24名）となりました。入所1年未満で退所される方が6名と多くみられましたが、お看取りを前提した方の受け入れを行った結果と考えます。また、看取りケアとして施設において看取った方は5名でした。

【ご利用者の生活状況】

令和5年度も前年度同様、感染症予防対策を踏まえて、ご入所者の外出、ボランティアによるレクリエーションなどを引き続き控えておりましたが、「夕涼み会」は「夏の集い」と名称を変更し、時間を短縮した上でご家族にも参加いただいていた開催としました。「敬老会祝いの会」については、表彰者のご家族のみの参加とさせていただきます。毎月の「誕生会」や、心身の健康維持のため毎日行っている「ラジオ体操」や「レクリエーション」については、ソーシャルディスタンスを意識した対応を継続しながら実践することができました。また、ご家族の面会は、1日4組までの事前予約制にて、1階ホールでの対面式に加え、居室内での面会も再開することができました。（7月8日～18日、1月11日～20日の期間は、前述のとおり感染症陽性者が出たため、面会休止とさせていただきます。）

【ヒヤリハット・事故分析】

ヒヤリハット・事故報告としては100件（前年度158件）あげられています。

＜各項目における最も多いケースとその件数＞

事故内容	転倒・尻もち	80件
所 見	外傷なし	74件
発生場所	居室内	59件
発生時の状況	居室内での生活中	47件
発生時間帯	17時～18時	12件

今後も職員一人ひとりの危機管理能力を高められるよう、発生したヒヤリハット・事故について職員間でしっかり振り返りを行い、予防に努めて参ります。

最後に、令和5年度も感染症予防対策をより充実させたことに加え、職員がこれまでの経験から得た感染対策に関する知識と技術の向上により、感染拡大を防止することが出来ました。新型コロナウイルスも第5類に移行し対応について変化が見られています。今後も感染症予防対策を継続しつつも規制緩和を図り、ご入所者のご家族が楽しんでいただける時間をより多く確保して参りたいと思います。

また、今後は口腔ケアの充実を図ることで肺炎による入院を予防するとともに、看取りケアの更なる充実とシステムの構築を図れるよう、チーム内でしっかりと協議を行い、目標稼働率を達成できるよう取り組んで参りたいと思います。

入所者の状況

特別養護老人ホームブロン

令和6年3月31日現在

1. 定員及び現在人員

定 員	現 在 人 員		
	男 性	女 性	合 計
70名	13 名	56 名	69 名

2. 年齢状況

年 齢 別	性 別	男 性	女 性	合 計
～ 6 9 歳		1 名	0 名	1 名
7 0 歳 ～ 7 4 歳		2 名	3 名	5 名
7 5 歳 ～ 7 9 歳		2 名	2 名	4 名
8 0 歳 ～ 8 4 歳		3 名	7 名	10 名
8 5 歳 ～ 8 9 歳		5 名	21 名	26 名
9 0 歳 ～ 9 4 歳		0 名	18 名	18 名
9 5 歳 以 上		0 名	5 名	5 名
合 計		13 名	56 名	69 名

3. 介護度別平均年齢

		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計 平均
介護度別	男性			4	6	3	13 3.5
	女性		3	11	18	24	56 4.2
	合計		3	15	24	27	69 4.2
平均年齢	男性			76.40	81.11	82.64	80.01
	女性		87.42	88.62	89.07	87.45	88.20
	全体		87.42	85.36	87.16	86.93	86.70

* 最高年齢：男性 88 歳 要介護度 4
女性 103 歳 要介護度 4

* 最少年齢：男性 56 歳 要介護度 4
女性 71 歳 要介護度 5

4. 入退所状況

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
退 所	死 亡 看 取 以 外			1						1	1		3	6
	看 取 り				1	2						2		5
	そ の 他			1			1	2	1	1		1		7
	合 計			2	1	2	1	2	1	2	1	3	3	18
入 所	自 立													
	I ~ II													
	III	3	1	1	1		1	1	1	1	1	1	2	14
	IV	1				1			1	1	1		1	6
	M				1									1
	合 計	4	1	1	2	1	1	1	2	2	2	1	3	21

5. 保険者地域別

地 域	男	女	計
志 木 市	10	36	46
新 座 市		3	3
朝 霞 市	2	3	5
富 士 見 市		2	2
和 光 市		1	1
そ の 他 県 内		4	4
県 外 2 3 区		5	5
そ の 他 県 外	1	2	3
計	13	56	69
志 木 市 割 合	66.7%		

7. 待機者状況

市 内 在 住 者	市 外 在 住 者	計
47名	18名	65名

要 介 護 度	市 内	市 外	計
介 護 度 1	5	1	6
介 護 度 2	0	0	0
介 護 度 3	13	3	16
介 護 度 4	16	9	25
介 護 度 5	13	5	18
合 計	47	18	65
市 内 在 住 者 割 合	72.3%		

6. 在所期間

期 間	男	女	計
6ヶ月未満	2	6	8
6ヶ月以上1年未満	3	5	8
1年以上2年未満	3	9	12
2年以上3年未満	1	7	8
3年以上4年未満	2	8	10
4年以上5年未満	1	4	5
5年以上	1	17	18
計	13	56	69

8. 面会状況

月	面 会 者 数	月	面 会 者 数
4	61	10	73
5	80	11	85
6	98	12	99
7	55	1	89
8	92	2	100
9	80	3	107
計	466	計	553
年 間 延 べ 人 数	1019		

9. 年間稼働率

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
稼働率 %	93	95	97	96	97	93	97	96	97	94	98	94

平均稼働率 95.6%

10. ヒヤリハット・事故（ショート利用者を含む）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故内容	転倒・転落	4	6	8	3	8	10	11	3	5	0	10	12	80
	外傷					1	2	2			1			6
	不詳の痣・腫脹									3	1	1	2	7
	不詳の痛み													
	誤飲・誤薬・盗食			1								1		2
	利用者間トラブル	1												1
	外への徘徊													
	その他							1		1	1		1	4
	合計	5	6	9	3	9	12	14	3	9	3	12	15	100
発生場所	居室	3	4	5	2	6	9	8	3	3	3	5	8	59
	食堂	2	1	3	1	2	1	4		3		2	4	23
	廊下					1		1				3	2	7
	浴室							1		2		1	1	5
	共同トイレ			1			1			1		1		4
	その他		1				1							2
	合計	5	6	9	3	9	12	14	3	9	3	12	15	100
発生状況	介助中			2			3	3	1		1	2	1	13
	見守り中									1		2		3
	居室内の生活中	3	4	3	2	6	7	7	2	2	1	3	7	47
	食堂待機中など	2	2	4	1	3	2	4	0	6	1	5	7	37
	合計	5	6	9	3	9	12	14	3	9	3	12	15	100
所見	骨折												2	2
	打撲・腫脹		1			1	2			3		2	4	13
	他外傷			1				4	1		1	2	1	10
	外傷なし	5	5	8	3	8	10	10	2	6	1	8	8	74
	合計	5	6	9	3	9	12	14	3	9	2	12	15	99

* 「尻もち・膝折れ」は「転倒・転落」に含む

事故発生時間（24h表記）	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	計
件数	3	4	5	5	2	9	7	6	8	12	7	4	72
事故発生時間（24h表記）	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	計
件数	6	3	0	0	1	1	2	2	2	2	5	4	28

＜シヨートステイ実績報告＞

1. 月別利用延日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	13	11	8	17	9	11	27	23	14	31	7	0	171
要介護2	28	2	0	5	38	13	21	16	3	5	8	16	155
要介護3	31	93	90	70	71	39	41	37	30	5	12	12	531
要介護4	42	44	25	16	11	12	11	34	30	31	52	37	345
要介護5	6	0	21	0	0	0	3	13	7	0	40	47	137
計	120	150	144	108	129	75	103	123	84	72	119	112	1,339
													(昨年) 1,198

2. 月別利用者送迎回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	44	43	39	34	33	31	42	44	17	22	29	28	406
													(昨年) 328

3. 月別稼働率(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	100.0%	121.0%	120.0%	87.1%	104.0%	62.5%	83.1%	102.5%	67.7%	58.1%	102.6%	90.3%	91.6%
													(昨年%) 82.1

4. 月別利用者平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均介護度	3.0	3.1	3.4	2.8	2.7	2.7	2.4	3.0	3.2	2.5	3.9	4.0	3.1
													(昨年) 2.9

5. 地域別利用者数(年間)

志木市内	朝霞市	新座市	その他	志木市割合
115	6	9	16	78.8%

(昨年)
88.0%

【令和5年度の特徴】

令和5年度の特徴として、月ごとに稼働率の変動が大きかったことが挙げられる。上期においては比較的安定しており、稼働率が100%を超える月もあったことから、上期までの平均稼働率は99.1%と、予算における稼働目標値を超える結果となった。しかしながら、9月以降、稼働率がかなり低い月が続いたことで、最終的な年間平均稼働率は91.6%となった。稼働率低下の要因として、複数の急なキャンセルがあった、感染予防対策の為に利用を見送っていた、などが挙げられる。また、ショートステイの利用ニーズが「家族のレスパイトとして、利用枠が空いている日程で申し込みをされる」というこれまでの傾向から、「介護者側の都合により日時・期間を指定しての利用希望」へと変わってきたためか、同じ期間内に複数の利用申し込み込みが重なった場合には、他の施設に流れブロン利用に繋がらなかったケースも複数あった。

また令和5年度は、他市の利用者が増えたことも特徴である。令和6年度の対策として、ベッコントロールを上手に行い、他市の居宅介護事業所や病院等との連携を強化することで、より広い地域からの利用の受け入れを可能にしていきたい。

令和5年度 特養 行事報告

日付	行事名	対象者	場所	時間
4月8日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
4月23日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
5月1～6日	菖蒲湯	全利用者	ブロン浴室	入浴時間
5月13日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
5月14日	母の日	女性利用者	ブロン	14:00～15:00
5月28日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
6月18日	父の日	男性利用者	ブロン	14:00～15:00
6月25日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
7月7日	七夕	全利用者	ブロン	14:00～15:00
7月16日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
7月30日	夏の集い	全利用者	ブロン	16:30～19:00
8月27日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
9月24日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
10月1日	敬老祝いの会	全利用者	ブロン	11:00～13:30
10月21日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
10月22日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
11月18日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
11月26日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
12月16日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
12月18～23日	ゆず湯	全利用者	ブロン浴室	入浴時間
12月24日	誕生会、クリスマスディナー	全利用者	ブロン	14:00～15:00
1月1～3日	初詣	希望者	2F丸会議室	
1月28日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
2月3日	節分	全利用者	ブロン	14:00～15:00
2月4日	新年祝いの会	全利用者	ブロン	10:30～13:15
2月17日	店屋物	全利用者	ブロン	11:00～13:00
2月25日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
3月3日	桃の節句	全利用者	ブロン	14:00～15:00
3月9日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
3月24日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00

令和5年度も感染対策の為、限られた行事のみの実施となりました。これによりご家族と交流する機会も限られてしまい、寂しさを感じてしまったご利用者やご家族がいらっしゃったと思います。終の棲家ともいわれる特養では、最期まで楽しい時間を送っていただきたいと考えています。

令和6年度も引き続き感染対策に努めるとともに、規制の緩和についての検討を重ね、安心して楽しい時間を過ごしていただきたいと考えています。

特別養護老人ホーム ブロン 活動風景

令和5年度



【 お花見 】



【 母の日 】



【 父の日 】



【 夏の集い 】



【 敬老祝いの会 】



【 クリスマス 】



【 初詣（ブロン神社にて） 】



【 新年祝い会 】

令和5年度 看護事業報告

<総 括>

- ・令和5年度は受診者が増加傾向にありました。専門の科への受診回数が多く、通院加療が長引いたことが考えられます。入院者は年間で39名と令和4年度より増加しています。要因の一つとして、加齢に伴った嚥下機能低下による誤嚥性肺炎での入院が増えたことがあげられます。さらには、外科的治療が必要な病気を発症された場合、既往歴や年齢からリスクが高くなる為、対症療法しか方法がないケースや、それらの理由からご家族の意向で根本的な治療を望まれず、同じ方の入退院が繰り返されたことが考えられます。
- ・感染症に対しては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、予防対策が緩和されておりますが、施設内に於いては新型コロナウイルスに限らず、様々な感染症に対しても変わらず予防対策に努めております。7月に1名の新型コロナウイルス感染者、1月に2名のインフルエンザウイルス感染者が出てしまいましたが、それ以上の感染者を出すことなく終息しました。感染が拡大しないよう、これまでの経験を活かし、迅速に初動の対応などできたことが拡大防止に繋がったのだと思います。
- ・令和5年度にお看取りをさせていただいた方は5名でした。今までの経験から状態を見極め、できるだけ早く面会していただけるよう、細目に連絡を行い、より多くのご家族に最後のお別れの時間を作ることができたと思います。また、令和4年度に引き続き、嘱託医、多職種と連携し、ブロンらしい看取りケアを心掛け、ご家族の意向にできるだけ沿った看取りケアをさせていただいたのではないかと考えております。

1. 入院者一覧

番号	氏 名	年 齢	病 名	入院先	入院期間	備考
1	F・Y 様	97	肺炎	TMG宗岡中央病院	4/13～6/26	軽快
2	H・M 様	70	胆石	埼玉医療センター	4/21～5/15	軽快
3	T・Y 様	83	ペグ交換	TMG宗岡中央病院	4/26～4/28	軽快
4	H・M 様	91	大腿骨転子部骨折	あさか医療センター	4/26～5/11	軽快
5	K・T 様	55	右踵部褥瘡感染、壊死	新座志木中央病院	5/17～6/13	軽快
6	M・M 様	89	ペグ交換	TMG宗岡中央病院	5/31～6/2	軽快
7	H・T 様	71	イレウス	あさか医療センター	6/22～8/22	軽快
8	A・M 様	79	精査目的、脱水	TMG宗岡中央病院	6/27～7/18	軽快
9	T・S 様	87	誤嚥性肺炎	さくら記念病院	7/8～9/14	軽快
10	S・A 様	85	尿路感染症	TMG宗岡中央病院	7/15～8/1	軽快
11	S・K 様	85	誤嚥性肺炎	TMG宗岡中央病院	8/1～9/13	軽快
12	H・K 様	87	尿路感染症、肺炎	TMG宗岡中央病院	8/17～9/30	退所
13	S・K 様	82	左胸壁血腫	埼玉医療センター	8/22～9/12	軽快
14	S・S 様	83	深部静脈血栓	新座志木中央病院	8/22～9/19	軽快
15	H・S 様	92	尿路結石	新座志木中央病院	9/3～10/3	軽快
16	K・E 様	77	不顕性感染	あさか医療センター	9/22～10/31	退所
17	Y・E 様	70	ペグ交換	TMG宗岡中央病院	9/27～9/29	軽快
18	N・K 様	76	肺炎	イムス三芳病院	9/27～10/31	退所
19	S・F 様	75	左頸部生検	防衛医科大学病院	10/3～10/5	軽快
20	A・M 様	80	脱水、食思不振	新座病院	10/4～2/5	軽快
21	S・F 様	75	悪性リンパ腫	あさか医療センター	10/16～11/30	退所
22	T・Y 様	84	ペグ交換	TMG宗岡中央病院	10/18～10/20	軽快
23	H・S 様	93	結石性腎盂腎炎	新座志木中央病院	11/27～12/14	軽快
24	Y・M 様	92	誤嚥性肺炎	新座志木中央病院	12/3～12/6	永眠
25	T・Y 様	83	尿路感染症	イムス富士見病院	12/14～1/12	軽快
26	M・M 様	89	ペグ交換	TMG宗岡中央病院	12/20～12/22	軽快
27	T・S 様	88	胆のう炎、誤嚥性肺炎	さくら記念病院	12/23～3/7	永眠
28	H・S 様	93	意識消失	新座志木中央病院	12/27～12/31	退所
29	N・T 様	88	腎盂腎炎	TMG宗岡中央病院	12/29～1/16	軽快
30	K・K 様	90	敗血症	新座志木中央病院	1/1～1/2	永眠
31	A・T 様	81	肺炎	TMG宗岡中央病院	1/13～2/29	退所
32	M・E 様	76	食思不振	菅野総合病院	2/8～	入院中
33	M・S 様	84	肺炎	あさか医療センター	2/11～	入院中
34	N・T 様	89	尿路感染症	あさか医療センター	2/16～3/7	軽快

番号	氏 名	年 齢	病 名	入院先	入院期間	備考
35	S・K 様	86	PEG交換	TMG宗岡中央病院	2/28～3/1	軽快
36	I・A 様	97	腹膜炎、多臓器不全	TMG宗岡中央病院	3/6～3/8	永眠
37	I・F 様	86	右大腿骨転子部骨折	新座志木中央病院	3/22～	入院中
38	Y・E 様	71	PEG交換	TMG宗岡中央病院	3/27～3/29	軽快
39	N・M 様	88	心不全	TMG宗岡中央病院	3/29～3/31	永眠

2. 退所者状況

永眠のため退所 11人					
月 日	性別	年齢	入所期間	疾患名	永眠場所
6月18日	女	95歳	5ヶ月	窒息	埼玉病院
7月26日	女	93歳	11年6ヶ月	老衰	ブロン
8月4日	女	96歳	1年10ヶ月	老衰	ブロン
8月19日	男	95歳	1年11ヶ月	老衰	ブロン
12月6日	女	92歳	1年10ヶ月	誤嚥性肺炎	新座志木中央病院
1月2日	男	90歳	8ヶ月	敗血症	新座志木中央病院
2月1日	女	101歳	0ヶ月	老衰	ブロン
2月9日	女	87歳	1年8ヶ月	老衰	ブロン
3月7日	女	88歳	1年11ヶ月	誤嚥性肺炎	さくら記念病院
3月7日	女	97歳	0ヶ月	多臓器不全	TMG宗岡中央病院
3月31日	男	88歳	3年11ヶ月	心不全	TMG宗岡中央病院

入院治療継続・療養型病院へ転院のため退所 7人					
月 日	性別	年齢	入所期間	疾患名	入院・転院場所
6月30日	女	80歳	1年11ヶ月	認知症内服調整	和光病院
9月30日	女	87歳	1年3ヶ月	尿路感染症、肺炎	新座志木中央病院
10月31日	女	77歳	2年5ヶ月	不顕性感染	あさか医療センター
10月31日	男	76歳	2ヶ月	肺炎	イムス三芳総合病院
11月30日	男	75歳	1年7ヶ月	悪性リンパ腫	あさか医療センター
12月31日	女	93歳	11ヶ月	意識消失	新座志木中央病院
2月29日	男	81歳	2ヶ月	肺炎	TMG宗岡中央病院

3. 入院・永眠・感染症罹患人数

	令和5年度	令和4年度	備 考
入院	39人	26人	
入院時の病名	1. 肺炎 11人 (誤嚥性肺炎含む) 2. 尿路感染 3人 3. その他 25人	1. 肺炎 10人 (誤嚥性肺炎含む) 2. 尿路感染 1人 3. その他 15人	
永眠	11人 80歳代 3人 90歳代 7人 100歳代 1人	17人 70歳代 2人 80歳代 6人 90歳代 8人 100歳代 1人	
死因	1. 老衰 5人 2. 肺疾患 2人 3. その他 4人	1. 老衰 10人 2. 肺疾患 3人 3. 窒息他 4人	
コロナ 罹患者	1人	4人	
インフルエンザ 罹患者	2人	0人	
ノロウイルス 罹患者	0人	0人	

令和5年度 栄養課事業報告

総括

基本方針

- ① 満足していただける食事を提供する為に、ご利用者のニーズを理解し、健康・嗜好を考慮した食事作りに努めて参ります。
- ② 衛生マニュアルに従い、安心かつ安全な食事の提供に努めて参ります。

令和5年度の部署目標

- ・配膳管理 ・ニーズに対応した食事提供 ・衛生管理 ・感染症対策 ・防災管理
- ・ご利用者の状況に応じた個別対応 ・ヒヤリハット管理 ・食材の見直し
- ・業務の効率化 ・満足していただける食事提供 ・栄養管理

令和5年度は、これまでにない食材の価格高騰が続き、仕入先業者から値上がりの通知・報告を受ける度に、他社との比較、代替えの食材探し、それらの食材の質を確認する日々でした。また、職員が人員不足となった期間があり、業務内容や献立の見直し・変更をしなければならないこともありました。そのような状況の中においても、一人一人が基本方針を常に意識し、部署目標に取り組んだことで、目標の8割程度は達成できたと思います。特に、食材の見直しにおいては、食材の質やコストを意識し、新たな食材を取り入れることを積極的に行って参りました。また、嗜好調査を毎月行い、検食等で挙げた意見をまとめ、献立や調理に反映することで、ニーズに応えることができたと思います。季節食、行事食はほぼ予定通りに提供し、好評をいただくことができました。感染症に対するリスクマネジメントの面では、日頃から対応マニュアルを共有することで、使い捨て食器の備蓄管理をはじめ、実際に感染症が発生した際にも落ち着いて対応することができました。

課題項目としては、配膳管理の面において、配膳ミスの件数が減ったり増えたりを繰り返しており、1年間継続して配膳ミス防止に対する高い意識を維持することができませんでした。主な配膳ミスは配膳抜けによるものですが、中には食事形態や禁食の誤配膳、異物混入などもあったため、今後は配膳前のチェックと、食事指示内容の変更を素早く正確に共有することを徹底し、配膳ミスの件数減少を目指します。その他、職員が体調不良となった場合の勤務判断と勤務変更が生じた際の体制づくり、個々の能力を考慮した業務内容と勤務体制の整備、的確な指示出しなどにより、人間関係に起因するトラブル等を減らすことを含め、働きやすい職場づくりを目指します。

令和6年度は8割程度だった部署目標達成率を10割にできるよう、毎月の振り返りとともに、話し合いの機会をこれまで以上に設け、精度を上げていきたいと思っています。

3. 栄養摂取状況

特別養護老人ホーム ブロン

	エネルギー kcal	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食塩 g
R5. 4	1,453	58.2	40.0	497	7.4	0.77	0.87	99	8.0
R5. 5	1,458	57.7	40.5	493	7.1	0.76	0.87	103	8.0
R5. 6	1,416	55.8	36.7	465	7.4	0.73	0.81	97	7.9
R5. 7	1,475	59.3	38.9	507	7.2	0.79	0.95	98	7.7
R5. 8	1,463	57.8	37.5	460	7.1	0.79	0.91	102	8.3
R5. 9	1,437	57.8	37.4	475	7.2	0.74	0.87	98	7.8
R5. 10	1,390	55.7	36.6	447	8.2	0.69	0.79	96	7.6
R5. 11	1,470	58.0	39.7	463	8.2	0.76	0.90	105	8.1
R5. 12	1,451	56.2	39.7	482	7.6	0.74	0.83	110	8.1
R6. 1	1,414	56.3	37.0	480	7	0.73	0.83	86	7.9
R6. 2	1,459	59.3	39.8	528	7.5	0.77	0.95	100	8.2
R6. 3	1,425	57.6	37.3	504	7	0.79	0.90	98	8.1
年間平均	1,443	57.5	38.4	483	7.4	0.76	0.87	99	8.0
目標値	1,486	51.8	37.9	622	6.2	0.97	1.07	100	7.0
充足率(%)	97	111	101	78	119	78	82	99	115

行事・季節食一覧

栄養課では日常の食事のほか、各季節の行事や毎月の誕生会の際に特別なメニューを提供することで、ご利用者の皆様に食事をより一層楽しんでいただけるよう取り組んでいます。
令和5年度の行事・季節食は以下の通りでした。

月	行事食名	献立内容
4月	桜もち (ブロン、GH) リクエストメニュー (デイサービス)	手作り桜餅 タンドリーチキン キャベツとしらすの春雨サラダ 茄子とベーコンのトマト煮 ライチゼリー ご飯 春雨スープ
5月	端午の節句 (ブロン、リヒト、GH) 母の日おやつ (ブロン、GH)	赤飯 あさりの清汁 赤魚の煮付け 筑前煮 もずくとエビの酢の物 マンゴープリン パンケーキ
6月	バイキング (リヒト) リクエストメニュー (デイサービス) 父の日おやつ (ブロン、リヒト、GH)	かつサンド ちらし寿司 ツナサラダ カットケーキ アイス プリン 油淋鶏 小松菜のクリーム煮 長芋とオクラの梅和え ライチゼリー ご飯 中華スープ ティラミス
7月	七夕 (ブロン、リヒト、GH) リクエストメニュー (リヒト) 土用丑の日 (全部署) 夕涼み会 (ブロン、リヒト、GH)	ちらし寿司 清汁 南瓜の煮物 冷やしぜんざい 豚の角煮 タイ風照り焼きチキン 春雨とトマトのスープ 胡瓜海老コーンのヨーグルト和え ご飯 ライチゼリー うな井 焼きそば スープ お好み焼き フルーツポンチ
8月	リクエストメニュー (デイサービス) 郷土料理(香川) (全部署)	うな井 酢の物 キャベツの浅漬け みそ汁 ゼリー 茄子そうめん
9月	秋分の日 (ブロン、リヒト、GH) 敬老会 (ブロン、リヒト、GH) リクエストメニュー (デイサービス)	手作りおはぎ 赤飯 天ぷら盛り合わせ 炊き合わせ 刺身盛り合わせ 豚の角煮 大根酢の物 茶碗蒸し フルーツ盛り合わせ きのこ炊き込みご飯 清汁 鮭のもみじ焼き 秋みょうがの酢の物 なめらかプリン抹茶味栗添え 月見豆腐

10月	郷土料理（山梨） リクエストメニュー （デイサービス）	ほうとううどん 鮭ちらし 清汁 さつま芋サラダ 茄子と厚揚げのみぞれ煮 巨峰
11月	スペシャルモーニング 洋風 （ブロン、リヒト、GH） リクエストメニュー （デイサービス）	バターロール コーヒー クリームシチュー スクランブルエッグ盛り合わせ 豆乳プリン ネギトロサーモン丼 みそ汁 肉じゃが 酢の物 栗ぜんざい
12月	クリスマスディナー （ブロン、リヒト、GH） クリスマス おやつ （デイサービス ブロン） おやつ （ブロン、リヒト、GH） 大晦日 （ブロン、リヒト、GH）	エビピラフ 照り焼きチキン オムレツ マカロニサラダ ポタージュスープ クリスマスケーキ（ブッシュドノエル 苺のヴェリーヌ 抹茶ケーキ ラズベリームースケーキ 苺ショートケーキ） お餅（みたらし・あんこ・ずんだ） 年越しそば（海老天）
1月	お節 （ブロン、リヒト、GH） 人日の節句 （ブロン、リヒト、GH） 新春特別メニュー （デイサービス）	お雑煮 数の子 八幡巻 黒豆 伊達巻 なます かまぼこ 海老と枝豆の白和え 七草粥 赤飯 清汁 豚カツ 刺身盛り合わせ 筑前煮 栗きんとん
2月	新年祝い会 （ブロン、リヒト、GH） 節分料理 （全部署） リクエストメニュー （リヒト）	赤飯 清汁 お刺身の盛り合わせ 茶碗蒸し すき焼き煮 フルーツ 恵方巻 鯛のつみれ汁 五目豆煮 きのことベーコンの炒め物 いちご オムライス 具沢山スープ ツナサラダ いちご生クリーム添え
3月	ひな祭り （全部署） スペシャルモーニング 中華 （ブロン、リヒト、GH） お彼岸 （ブロン、GH）	ちらし寿司 清汁 鶏肉と大根の煮物 菜の花明太白和え あんぱんとクロワッサン 抹茶オレ スクランブルエッグ ささみのサラダ オレンジゼリー ぼた餅

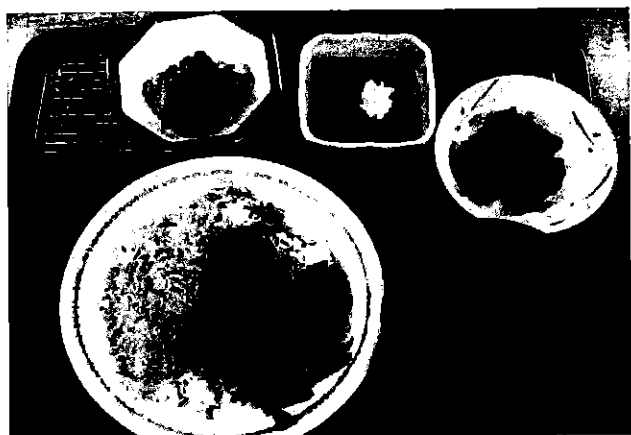
行事・イベント食写真



【端午の節句】



【手作り柏餅】



【七夕食】



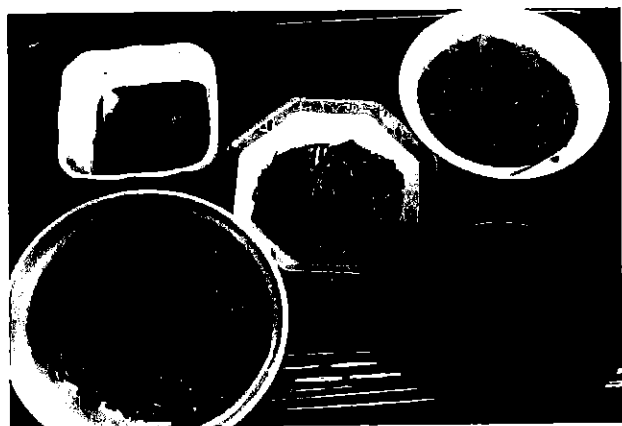
【手作り誕生日ケーキ】



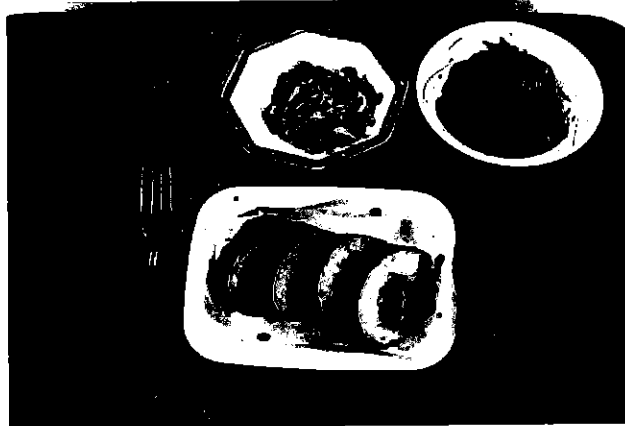
【リクエストメニュー 秋】



【手作り Xmasケーキ】



【新春特別メニュー】



【節分食】

部署別の食事提供区分について

部署名	食事提供区分
ブロン	朝食、昼食、おやつ、夕食
GH	朝食、昼食、おやつ、夕食
リヒト	朝食、昼食、夕食
デイサービス	昼食、おやつ
配食	昼食

令和5年度 嗜好調査結果

栄養課職員が昼食時に各部署にて嗜好調査を行った結果、リクエストの多かった人気上位のメニューは以下の通りです。

ブロン	麺（ラーメン、うどん） 揚げ物（白身フライ、天ぷら） 酢の物
リヒト	揚げ物（カキフライ、エビフライ、天ぷら） 麺（焼きそば、ラーメン） 酢の物 おでん オムライス
デイサービス	丼もの（天丼、うな丼、三色丼） 酢飯 揚げ物（鶏唐揚げ、エビフライ、天ぷら）
GH	和食 季節食（旬の食材） 麺 甘いもの（厚焼き玉子、煮豆、和菓子、洋菓子）

その他にもたくさんのリクエストや、嗜好などを伝えていただきました。今後もリクエストされたメニューは普段の献立や行事食、イベント食に反映し、ニーズに沿った食事の提供に努めて参ります。

令和5年度 ケアハウスリヒト事業報告

＜基本方針＞

1. 施設全体の感染症予防に努めつつ、入居者の人権尊重にも配慮しながらサービス提供を行う。
2. 日常生活に必要な生活相談の機会や、各種サービス情報を提供し、その方の残存機能を活かした、自立した生活が送れるよう支援を行う。
3. 地域やご家族との結びつきを大切に、各関係事業所との連携を図りながら、適切なサービス提供を行う。

以上の3項目を掲げて事業運営を行ってまいりました。

1…新型コロナウイルスが5類に移行してからは、ご家族との面会や外出、外泊に係る規制を緩和し、人的交流の機会を増やしましたが、引き続き感染症予防対策として、入居者・職員ともに「毎日の検温」、「マスクの着用」、「手指の消毒」の励行を徹底しました。また、入居者の日々の体調や食欲の変化などに関して、介護サービス事業者・訪問診療・訪問看護等と連携し情報共有を図ってまいりました。しかしながら、2月中旬頃、朝の検温では平熱だった1名の入居者が、外出先のデイサービスセンターにて発熱されたため、医療機関を受診したところコロナ陽性であることが判明。感染経路が不明だったことから、それ以降、全入居者のご理解、ご協力を得て、通院以外の時は終日居室内で過ごしていただくことを徹底したことで、それ以上の感染拡大を防ぐことができました。

2…生活上での相談ごと等に速やかに対応することで不安を解消し、心身の安定が図れるよう努めました。しかしながら、加齢による心身機能の低下のため、要支援・要介護認定を受ける方の割合が入居者全体の約2/3までに増えています。こうした方々については、各種介護保険サービスや、リヒト独自の有料オプションサービス(服薬管理等)を利用していただくとともに、ご家族やケアマネジャーとも連携を図りながら、自立した生活を送っていただけるよう支援しました。

3…新型コロナウイルスの5類移行にともない、地域のさまざまな活動も再開されています。健康維持や趣味の充実につながる施設内外の活動にも、ご本人の希望に応じて参加していただけるよう配慮しました。また、週2回(火曜・金曜)の移動スーパー、毎朝行うテレビ体操など、日課や習慣になっていることを重視した支援を行いました。「夏の集い」、「敬老祝いの会」、「新年祝いの会」などの行事も、前年度より規模や内容を拡大して開催しました。

<総 括>

令和5年度は、新規入居者4名、退居者5名(入院3、施設1、死亡1)でした。1年間の平均稼働は86.2%となり、前年度より2.6ポイント減少しました。その要因として、①前年度までと同様、2人部屋を埋めることができず、1人での利用が続いていること、②もともと体調不良だった新規入居の方がすぐに入院となり、そのまま退所となった、などが上げられます。

その一方、以前から入居されている方々においては、大きく体調を崩されることなく生活されている方も多く、平均在所年数については前年度より15ヵ月ほど長くなっています。

現在のリヒトでは、要支援・要介護認定を受けている方、認知症の方など、様々な方々が入居しておられます。自立型のケアハウスとして、皆様には出来る限り自助努力していただいています。入浴や服薬管理、居室整理などが困難になってきている方もいらっしゃいます。そうした方には介護保険の各種サービスをはじめ、リヒト独自の有料オプションサービスなどを積極的に活用してもらうことで、できるだけ長く生活していただけるよう支援しています。引き続き、ご家族や関係各機関との連携を図りながら、必要に応じた生活相談の機会や、社会資源の情報提供を行ってまいります。

ケアハウスリヒト入居者状況

令和6年3月31日現在

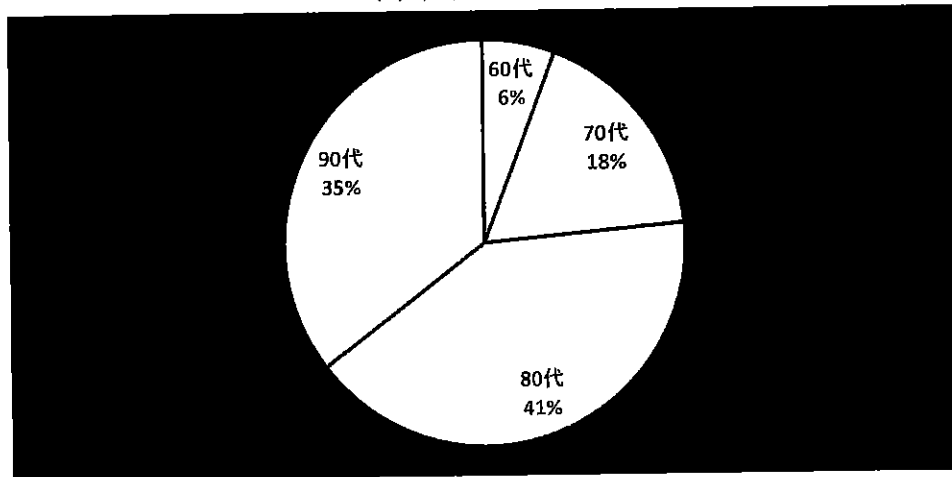
1. 定員数および在籍数状況

定員	在籍数		
	男性	女性	合計
21名	1名	16名	17名

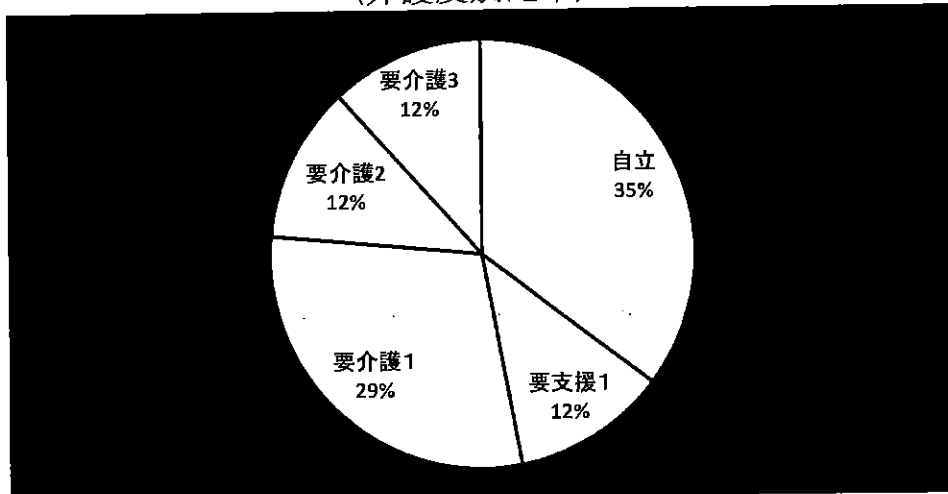
2. 年齢状況および年代別介護度別比率

	男性	女性	全体
入居者最高年齢	95歳	94歳	95歳
入居者最低年齢	95歳	64歳	64歳
平均年齢	95歳	84.6歳	85.23歳

〈年代別比率〉



〈介護度別比率〉



令和6年3月31日現在

3. 入退所状況

月別	入所	退 所			1日付 在籍数		
		死亡	施設	他	全体	男	女
4月	0	0	0	0	18	1	17
5月	1	0	0	0	19	1	18
6月	0	0	0	0	19	1	18
7月	0	0	0	1	18	1	17
8月	0	0	0	0	18	1	17
9月	1	1	0	0	18	1	17
10月	1	0	0	1	18	1	17
11月	1	0	0	1	18	1	17
12月	0	0	0	0	18	1	17
1月	0	0	0	0	18	1	17
2月	0	0	0	0	18	1	17
3月	0	0	1	0	17	1	16
計	4	1	1	3	217	12	205

4. 在所期間

期 間	男	女	計
1年未満	0	3	3
2年未満	0	3	3
3年未満	0	2	2
4年未満	0	1	1
5年未満	0	3	3
6年未満	0	1	1
7年未満	0	2	2
8年未満	0	0	0
9年未満	0	0	0
10年未満	0	0	0
10年以上	1	1	2
計	1	16	17

平均在所年数

5年0月

5. 入院状況

No.	氏 名	月 別	年齢	科 別	疾 患 別	入院先	経 過
1	K・C	令和5年2月10日～ 6月30日	91	循環器科	心不全	新座志木中央病院→ 朝霞厚生病院	退所
2	I・K	令和5年5月30日～ 8月19日	78	消化器内科	急性胆嚢炎	国立埼玉病院⇒新座 病院	軽快退院
3	H・K	令和5年6月19日～ 10月31日	82	脳神経外科	水頭症等	TMG宗岡中央病院	退所
4	Y・M	令和5年7月31日～ 9月30日	93	循環器科	心不全	新座志木中央病院	退所

令和5年度 ケアハウスリヒト 年間行事

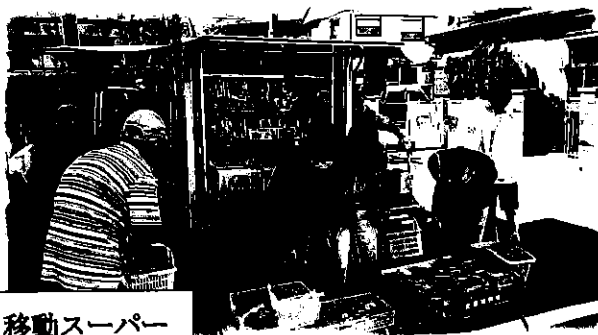
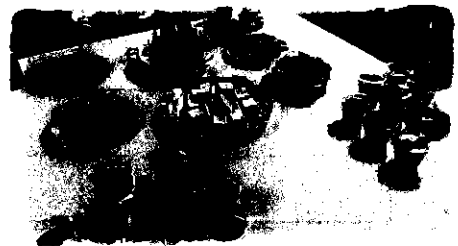
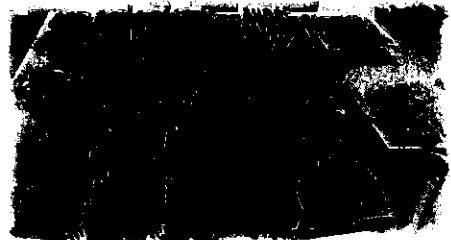
日 時	行 事 名	参加人数	場 所
5月5日(金)	菖蒲湯	当日入浴者	男女大浴場
5月7日(日)	誕生会・母の日・ ハンドマッサージ	入居者15名 職員2名	リヒト食堂
6月11日(日)	誕生会・父の日・ ランチバイキング	入居者16名 職員2名	リヒト食堂
7月9日(日)	誕生会	入居者16名 職員2名	リヒト食堂
7月30日(日)	夏の集い	入居者15名 職員4名	リヒト食堂
8月13日(日)	誕生会	入居者13名 職員2名	リヒト食堂
9月17日(日)	誕生会	入居者15名 職員2名	リヒト食堂
10月1日(日)	敬老祝いの会	入居者16名 職員4名	リヒト食堂
10月15日(日)	誕生会	入居者15名 職員2名	リヒト食堂
11月19日(日)	誕生会	入居者16名 職員2名	リヒト食堂
12月22日(金)	柚子湯	当日入浴者	男女大浴場
12月24日(日)	クリスマス会	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
1月21日(日)	茶話会	入居者15名 職員2名	リヒト食堂
2月3日(土)	節分(豆まき)	入居者10名 職員2名	リヒト食堂
2月4日(日)	新年祝いの会	入居者17名 職員3名	リヒト食堂
2月25日(日)	誕生会	入居者15名 職員2名	リヒト食堂
3月31日(日)	茶話会(抹茶を立てる)	入居者15名 職員2名	リヒト食堂

ケアハウスリヒト 活動風景

令和5年度



ランチバイキング



移動スーパー



敬老会でのカラオケ



夏の集い



クリスマス会



ひな祭り



節分

令和 5 年度 通所介護事業所ブロン事業報告

総 括

年間稼働率について

令和 5 年度は、令和 4 年度と比較して職員の数が減り採用も難しい状況の中、新規ご利用者の受け入れに対して不安があり消極的になってしまいました。

また、秋から冬にかけて体調を崩されお休みされる方が増え、さらには令和 6 年 1 月のご利用者 4 名と職員 2 名がコロナに感染したことにより利用を控える方も多くなったため、稼働率の低下が顕著となってしまいました。

これらの結果として、年間稼働日数 310 日における年間利用者数は、目標値であった 9,548 名を大きく下回る 8,013 名にとどまり、年間稼働率は 83.92%と当初の目標からは程遠い結果となりました。

新型コロナウイルス等感染症の予防対策について

感染予防対策として、職員・ご利用者の「朝と午後 2 回の検温」、「手指消毒」、「うがい」の徹底と、送迎時におけるご利用者の検温と手指消毒を継続して行ってきました。また感染症対策が長期間に及んでいることから、これらの対策がなれ合いにならないよう、職員同士、声を掛け合いながら行ってきました。

法人内の他事業所や、デイサービスに関係する方々の中に濃厚接触者や陽性者が発生した際には、その状況を細かくご家族へ説明し、ご利用者とご家族の判断でデイサービスを「利用する」・「しない」の選択をしていただきました。

業務見直しについて

前年度と比較して職員数が減ったことにより、今まで以上に職員同士による「目配り・気配り・心配り」の意識が高くなり、お互いが声をかけ、お互いが協力できる業務環境となってきました。また、ご利用者に対する「目配り・気配り・心配り」の面でも、一部の職員だけでなく、多数による見守りを一層徹底できるようになり、介護事故の件数を令和 4 年度と比較して大幅に減少させることができました。

配食業務について

ブロンの配食サービスは、志木市内の地域包括支援センターや、各居宅介護支援事業所等にも周知されてきたことで、曜日によってはまだ若干の空きがあるものの、1 日あたりの上限である 12 食を配食するまでに利用者数を増やすことができました。

令和5年度 実績・稼働率・利用者状況

利用実績・稼働率

令和6年3月31日現在

利用者人数	目標(令和5年度)	令和5年度	令和4年度
定 員	43 名	43 名	43 名
1日平均	30.80 名	25.84 名	29.43 名
1ヶ月平均	795.67 名	667.75 名	760.40 名
年間合計	9,548 名	8,013 名	9,125 名

稼 働 率	—	83.92 %	95.57 %
-------	---	---------	---------

平均要介護度	—	2.23	2.19
--------	---	------	------

中重度割合（※）	—	33.33 %	33.33 %
----------	---	---------	---------

（※）要介護3～5の方の割合（中重度加算用）

介護度別／登録人数および平均年齢

介 護 度	令和5年度				令和4年度			
	登録人数			平均年齢	登録人数			平均年齢
	男	女	合計		男	女	合計	
要支援1	1	3	4 名	90.5 才	1	5	6 名	88.8 才
要支援2	1	6	7 名	89.3 才	1	8	9 名	88.0 才
予防計	2	9	11 名	89.7 才	2	13	15 名	88.3 才
要介護1	4	16	20 名	86.5 才	6	23	29 名	86.5 才
要介護2	5	17	22 名	87.5 才	6	17	23 名	86.0 才
要介護3	3	6	9 名	90.0 才	3	10	13 名	87.2 才
要介護4	3	7	10 名	89.9 才	3	5	8 名	91.1 才
要介護5	0	2	2 名	90.0 才	0	5	5 名	89.8 才
要介護計	15	48	63 名	88.0 才	18	60	78 名	87.2 才
予防・要介護合計	17	57	74 名	88.3 才	20	73	93 名	87.4 才

令和5年度 通所介護事業所ブロン 年間行事

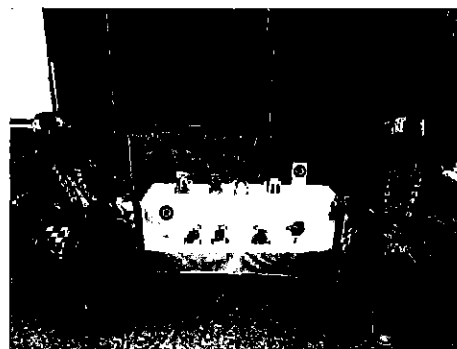
月	行事名	日 程	活動内容
4月	お花見	3月末～4月初め	施設横斜面林にある通路から、お花見・写真撮影を行いました。
5月	端午の節句	4/29～5/5	五月人形飾り・和菓子
	しょうぶ湯	4/29～5/5	こどもの日までの1週間、しょうぶを浮かべた湯舟にて、入浴を楽しんでいただきました。
	母の日の祝い	5/8～5/13	母の日はカーネーション、父の日は黄色いバラを1人1本プレゼントしました。
6月	父の日の祝い	6/12～6/17	
7月	七夕飾り 短冊(願い事)	7/1～7/7	七夕飾りを作り、短冊に願い事を書いていただきました。
8月	夏祭り 神輿練り歩き 盆踊り(志木おどり・炭坑節)	8/7～8/12	(実施内容)お神輿・盆踊り大会 ご利用者と職員が一緒になって、志木おどり、炭坑節、東京音頭を踊りました。
9月	敬老会	9/18～9/23	フロア内を紅白幕で飾り、昼食の主食を「お赤飯」にして、長寿のお祝いをしました。
10月	運動会 当たりパン競争 応援合戦 玉入れ	10/9～10/14	感染予防のためパン食い競争ではなく、当たりパン競争を行いました。
12月	ゆず湯	12/18～12/23	冬至の時期、ゆず湯を実施しました。
	クリスマス会 マジックショー クリスマスコンサート 音楽会	12/18～12/23	マジックショーやコンサートを楽しんでいただきました。また、厨房手作りのクリスマスケーキとクリスマスプレゼントを用意させていただきました。
1月	初詣(ブロン神社)	1/4～1/10	プチ獅子舞・特製おみくじ・和菓子 有名な神社を日替わりでスクリーンに映しました。
2月	節分・豆まき	2/1～2/7	豆まき・和菓子 職員が扮した鬼をめがけて豆をあて、鬼退治をしました。
3月	ひな祭り	2/26～3/2	ひな人形飾り・和菓子
他	毎月行事	隔週実施	詩吟

通所介護事業所ブロン 活動風景

令和5年度



お花見
デイサービスフロアを出てすぐの所に
咲く桜を楽しみました。



夏祭り
射的や千本引きゲームを行ったり、志木
おどり、炭坑節、東京音頭を踊りました。



敬老会
長寿のお祝いをしました。



運動会
選手宣誓！盛り上がりました。



クリスマス会
マジックショーではウサギも登場。
場内を驚かせました。



節分
鬼に豆をぶつけて、邪気を追い払い、
一年の無病息災を願いました。

令和5年度 訪問介護事業所ブロン事業報告

総 括

令和5年度は職員1名の異動があり、職員3名、登録型ヘルパー18名の計21名体制となりました。引き続き人材確保が厳しい状況下でも、訪問の依頼は途切れることはありませんでした。すべての依頼を受けられたわけではありませんでしたが、調整を行い対応できるよう取り組みました。訪問に出る時間が増えたことで、事務所内に職員が不在となることも多くなり、電話の対応を他部署の職員にお願いするケースもありました。ヘルパー会議においても、訪問等の関係で開催することが出来ず、事務所に来られた際に、ヘルパー個々に対応をしなければならぬ月もありました。このような忙しい日々の中でも、1年間事故等なく業務を継続出来たのは、かかわりを持っている周りの方々の協力があったからだと思い感謝しています。

なかなか今の現状を変えることは出来ませんが、より良い安心したサービスの提供を行う為にも、ヘルパーの方々が安心して訪問業務を行うことが出来るよう取り組んでいかなければならないと考えています。日々の業務の中でヘルパーの方々の声をしっかりと受け止め、働きやすい職場環境を意識し、「愛と感謝と奉仕」の経営理念のもとに、サービスの提供に努めてまいりたいと思います。

目標利用者数 月95件

	要介護	要支援	事業対象者	居宅	合計
4月	63	24	1	10	98
5月	62	23	1	10	96
6月	53	22	1	10	86
7月	56	25	1	9	91
8月	59	26	1	9	95
9月	59	25	1	9	94
10月	62	28	1	9	100
11月	62	29	1	9	101
12月	59	28	1	9	97
1月	59	27	1	9	96
2月	58	25	1	9	93
3月	57	26	1	9	93
合計	709	308	12	111	1,140
平均	59	26	1	9	95

前年比 96%

事業所別受け入れ状況

ブロン居宅	35
ブロン包括	10
柏の杜	6
社協	7
あさがお志木	6
あおい系	6
ケアオフィスわきた	4
館・幸町	3
その他	7

(3月末現在)

新規契約件数

	要介護	要支援	事業対象者	居宅	合計
4月	4				4
5月					0
6月	1	1			2
7月	3	3			6
8月	3	1			4
9月	3				3
10月	3	1			4
11月	2				2
12月	0				0
1月	2				2
2月		1			1
3月	1				1
合計	22	7	0	0	29

契約終了件数

月	件数
4月	3
5月	1
6月	1
7月	
8月	2
9月	2
10月	3
11月	1
12月	3
1月	1
2月	1
3月	1
合計	19

<訪問介護><介護予防・日常生活支援総合事業>

要介護度別利用者数

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	1	8	16	27	18	9	5	4	88
5月	1	8	15	25	20	9	5	3	86
6月	1	8	14	22	17	8	5	1	76
7月	1	9	16	24	17	9	6	0	82
8月	1	8	18	25	19	8	6	1	86
9月	1	7	18	28	19	8	3	1	85
10月	1	10	18	26	21	9	5	1	91
11月	1	10	19	26	22	8	6	0	92
12月	1	10	18	28	22	6	3	0	88
1月	1	11	16	26	19	9	5	0	87
2月	1	10	15	24	20	9	5	0	84
3月	1	11	15	24	20	8	5	0	84
合計	12	110	198	305	234	100	59	11	1029
平均	1	9	17	25	20	8	5	1	86

前年比 96%

要介護度別累計利用時間

(時間)

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	2:15	21:45	63:45	226:25	174:15	80:20	12:20	17:45	598:50
5月	3:00	22:30	65:15	222:35	183:10	84:55	13:50	4:15	599:30
6月	3:45	25:30	59:15	212:55	149:25	85:05	17:10	11:10	564:15
7月	3:00	23:15	64:30	206:50	148:25	94:45	18:00		558:45
8月	2:15	22:30	78:45	240:20	143:10	62:20	28:30	1:00	578:50
9月	3:45	21:00	70:30	250:25	148:30	57:30	20:15	1:00	572:55
10月	3:00	24:45	72:00	238:00	158:45	68:05	22:45	1:00	588:20
11月	3:00	29:15	81:45	246:40	181:05	62:25	27:15		631:25
12月	3:45	26:15	72:45	251:00	182:00	53:40	16:30		605:55
1月	2:15	27:45	62:15	223:55	121:20	93:50	29:20		560:40
2月	3:00	31:30	66:00	192:20	126:25	108:05	34:25		561:45
3月	3:00	30:45	63:45	198:00	132:55	112:05	30:25		570:55
合計	36:00	306:45	820:30	2709:25	1849:25	963:05	270:45	36:10	6992:05
平均	3:00	25:30	68:15	225:40	154:10	80:15	22:30	3:00	582:40

前年比 89.8%

要介護度別累計利用回数

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	3	29	85	239	173	93	21	30	673
5月	4	30	87	235	202	97	23	7	685
6月	5	34	79	225	161	94	27	13	638
7月	4	31	86	234	170	101	25	0	651
8月	3	30	105	279	177	76	30	1	701
9月	5	28	94	292	176	84	17	2	698
10月	4	33	96	269	185	99	26	1	713
11月	4	39	109	277	208	92	30	0	759
12月	5	35	97	295	211	78	15	0	736
1月	3	37	83	265	134	131	29	0	682
2月	4	42	88	234	132	161	30	0	691
3月	4	41	85	239	139	167	29	0	704
合計	48	409	1094	3083	2068	1273	302	54	8331
平均	4	34	91	257	172	106	25	5	694

前年比 93.3%

<居宅介護>

累計利用者数

	居宅介護	移動支援	実利用者数
4月	7	4	10
5月	7	4	10
6月	7	5	10
7月	7	3	9
8月	7	3	9
9月	7	3	9
10月	7	4	9
11月	7	4	9
12月	7	3	9
1月	7	3	9
2月	7	3	9
3月	7	3	9
合計	84	42	111
平均	7	4	9

前年比 90%

累計利用時間

(時間)

	身体介護	家事援助	通院介助	合計	移動支援	総合計
4月	53:00	12:00	4:30	69:30	33:30	103:00
5月	56:00	14:00	5:30	75:30	33:00	108:30
6月	53:00	12:00	2:00	67:00	41:30	108:30
7月	52:00	13:00	4:30	69:30	29:00	98:30
8月	53:30	13:00	5:30	72:00	30:00	102:00
9月	47:00	12:00	2:30	61:30	29:30	91:00
10月	53:00	14:00	6:00	73:00	36:00	109:00
11月	59:30	13:00	4:00	76:30	31:00	107:30
12月	60:30	12:30	2:00	75:00	29:00	104:00
1月	52:30	12:00	6:00	70:30	30:00	100:30
2月	55:00	12:00	5:00	72:00	22:00	94:00
3月	61:30	11:00	5:00	77:30	36:30	114:00
合計	656:30	150:30	52:30	859:30	381:00	1240:30
平均	54:30	12:30	4:00	71:30	31:30	103:00

前年比 105%

令和5年度 訪問介護事業所 研修内容

4月	感染症対策の再確認 ○ 連絡事項 目標管理シートの配布 5/21 ブロン祭り	*資料配布
5月	「接遇」 言葉遣いを見直そう 「皮脂欠乏症」について かゆみのメカニズムと保湿剤の正しい使い方	*資料配布
6月	「認知症ケア」 認知症の人の世界とかかわり方を考える 「食中毒予防」 つけない・増やさない・やっつける ○ 連絡事項 事務所が不在の際の連絡の取り方の再確認	*資料配布
7月	担当者別会議 各担当にわかれ訪問内容等の確認 記録の書き方の確認	
8月	「プライバシーの保護」 利用者・家族の声から考える 薬の知識 降圧剤について	*資料配布
9月	「訪問介護における腰痛対策」 身体介助や生活援助の動作や環境を見直してみる 薬との付き合い方を考える	
10月	「事故再発防止」 事故後の対応のポイントと記録の大切さ 「看取りケアにおけるホームヘルパーの役割」 ○ 連絡事項 目標管理シートの提出 インフルエンザ予防接種の補助金について	
11月	「高齢者虐待」 共依存という視点で考える 「ハラスメントの現状を知ろう」 ○ 連絡事項 有給休暇届けの提出の仕方	*資料配布
12月	サービス提供記録の書き方の再確認 「クレーマー・カスタマーハラスメントへの対応」 事例をもとに考える ○ 連絡事項 (利用者・ヒヤリハット・事故)報告書記入の再確認	*資料配布
1月	担当者別会議 用紙を配布し記入後提出	*資料配布
2月	「緊急時の対応」 脳梗塞の徴候と異変に気付いたらどう動けばいいのか 「精神疾患の利用者への支援」 統合失調症とうつ病の特徴と対応のポイントを考える	*資料配布
3月	今年度のまとめと反省 ○連絡事項 中村ヘルパー4月より復帰	

令和 5 年度 グループホームブロン事業報告

1. 総 括

総 論

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症が 2 類から 5 類へ移行されましたが、高齢者の感染リスクは高く、予防を重視した取り組みとなりました。その中で面会の再開や、家族参加の行事などを行わせてさせていただきましたが、まだ制限が多く、ご家族には大変ご迷惑をおかけしております。

今後の課題としては、入居希望の待機者を増やしていくことや、ご入居者が退居された後の居室のリフォーム期間を短くしていく必要性も感じました。また、ご入居者やご家族の満足度を上げるための取り組みも大切ですが、入院者が前年度より多かったため、体調管理や認知症状の把握・早期対応などのリスク管理も、より一層重点を置いて行ってまいります。

入居者の状況

令和 5 年度の入居者状況ですが、平均介護度は 3.4 となっています（前年度の平均介護度は 3.2）。入居年数が 5 年以上の方が全体の半数を超えており、介護認定更新の際、認知症状の進行や ADL の低下などにより、介護度が上がってきているのが現状です。

入退居・稼働状況

令和 5 年度内は 4 名（6 月、1 月（2 名）、2 月）の方が退居され、新たに 4 名（4 月、7 月、8 月、2 月）の方が入居されました。

稼働としては、8 月から翌 1 月まで居室自体は満床でしたが、入院日数が延べ 163 日間と前年度（55 日間）より大幅に増加しています。認知症状の悪化により入院されてしまった方がおり、その入院期間が大半を占めてしまいました。

取り組み課題・行事等

感染予防対策の継続と、日々のバイタル測定、食事量・水分量のチェック、排泄確認等の体調管理の徹底により認知症状の安定を図る取り組みを、今年度の課題として行ってまいりました。

行事については、7 月の「夏の集い」において、ご家族にも参加いただいたの音楽会を開催しました。その他、楽しみとなる食事やおやつ作りの実施、近隣の散歩などを行いました。令和 6 年度は楽しみの持てる行事をさらに増やしていきます。

運営推進会議

令和 4 年度は感染予防対策のため書面での対応でしたが、令和 5 年度からは運営推進会議を再開し 2 か月に 1 回実施しました。皆様より貴重な意見を頂き施設運営に反映することができました。

2. 月別稼働率

月	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9
入居者数	17	17	17	17	18	18
居室稼働率	86.48%	90.14%	89.81%	94.44%	95.16%	100.00%
月	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3
入居者数	18	18	18	18	17	16
居室稼働率	100.00%	94.44%	94.44%	93.01%	94.44%	88.35%
年間稼働率			93.40%			

3. 月別入院日数

月	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9
入院者	30日	24日	23日	0日	0日	0日
月	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3
入院者	0日	30日	31日	22日	0日	3日
入院日数合計			163日			

4. 要介護度別入居者数

介護度	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9
要支援2	0	0	0	0	0	0
要介護1	3	3	3	4	4	3
要介護2	2	2	2	2	2	3
要介護3	4	4	3	2	2	3
要介護4	4	4	3	3	3	3
要介護5	4	4	6	6	6	6
平均介護度	3.2	3.2	3.4	3.3	3.3	3.3
介護度	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3
要支援2	0	0	0	0	0	0
要介護1	2	2	2	2	2	2
要介護2	3	2	2	2	1	1
要介護3	4	4	4	4	5	5
要介護4	3	4	4	4	4	4
要介護5	6	6	6	6	5	4
平均介護度	3.4	3.6	3.6	3.6	3.5	3.4
平均介護度			3.4			

5. 月別平均年齢

月	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9
男性	-	-	-	-	-	-
女性	91.28	91.37	91.45	91.18	91.27	91.36
全体	91.28	91.37	91.45	91.18	91.27	91.36
月	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3
男性	-	-	-	-	-	-
女性	91.44	91.52	91.61	91.69	91.80	91.43
全体	91.44	91.52	91.61	91.69	91.80	91.43
平均年齢			91.45			

6. 平均入居期間

区分	入居～ 2年未満	2年以上～ 3年未満	3年以上～ 4年未満	4年以上～ 5年未満	5年以上～ 6年未満	6年以上
2階	1名	1名	0名	0名	1名	5名
3階	3名	1名	0名	0名	1名	3名
計	4名	2名	0名	0名	2名	8名
2階 平均入居期間			5年6ヵ月			
3階 平均入居期間			4年5ヵ月			
平均在所期間			5年0ヵ月			

令和5年度 グループホームブロン 年間行事

4月	8日	昼食作り	かきたまうどん・スフレケーキ	10月	1日	敬老祝いの会	式典・ソプラノ歌手によるコンサート
	16日	おやつ作り	和菓子と桜茶		15日	昼食会	パンバイキング
5月	3日	誕生日会		11月	7日	誕生日会	
	5日	誕生日会			21日	誕生日会	
	12日	誕生日会			26日	おやつ作り	フルーツロールケーキ
	21日	ブロン祭り	慶応志木高校コンサート				
	26日	誕生日会		12月	9日	誕生日会	
	28日	誕生日会			11日	誕生日会	
6月	14日	誕生日会			24日	クリスマス会	ケーキ・プレゼント
	17日	おやつ作り	季節のフルーツパフェ				
	25日	昼食作り	オムライス	令和6年 1月	3日	誕生日会	
					7日	新年特別デザート	虎屋のようかん
7月	8日	おやつ作り	水ようかんとパフェ		12日	誕生日会	
	19日	夕食作り	夏野菜カレー・豆腐サラダ				
	30日	夏の集い	家族参加行事・音楽会				
				2月	4日	新年祝いの会	式典・祝い膳
8月	13日	夕食作り	ちらし寿司作り		18日	おやつ作り	チョコレートケーキ
	29日	誕生日会			19日	誕生日会	
	30日	おやつ作り	プリンアラモード		25日	夕食作り	野菜カレー
9月	16日	コーヒータイム	和菓のケーキ・コーヒー	3月	9日	誕生日会	
	20日	誕生日会			19日	誕生日会	
					20日	おやつ作り	カップケーキ

・令和5年度も新型コロナウイルス感染予防対策の為、ボランティアの受け入れは休止しています。7/30夏の集いでは、ご家族にも参加していただきました。

グループホームブロン 活動風景

令和5年度



【夏の集い（家族参加行事）】



【クリスマス会】



【初詣（敷島神社）】



【手作りおやつ】



【お花見】



【パンバイキング】



【かるた大会】

令和5年度 居宅介護支援事業報告

総 括

ケアプランの作成・給付管理について

居宅介護支援事業所ブロンでは、前年度3月末で1名異動になった際に残った4名に担当を割り振った結果、一時的に新規受付の抑制を行いました。5月に入所等で終了となったケースが多かったこともあり、担当ケースの低迷に繋がりました。6月には新規の介護支援専門員として他部署から1名異動してきましたが、なかなか全体目標のケース数まで戻すのに時間がかかりました。多問題ケースも増えており、対応に時間のかかるケースが増えています。

令和5年度の給付管理目標として要介護ケースを1ヶ月164件、年間1,968件と定め、実績としては月平均 161件、年間 1,932件と目標を達成することができませんでした。年度初めの新規受付の抑制と困難ケースの増加が要因です。

令和5年度のケアプラン作成・給付管理の新規受付は68件、月平均は約5.7件で、前年度の75件・月平均約6.3件を下回りました。

その一方、認定調査件数は新型コロナウイルスの感染状況も落ち着き、調査の依頼が増加したため、89件(前年度63件)と大きく上回りました。

ケアプランで心掛けていること

新型コロナウイルスの落ち着きもあり、月1回の情報収集とモニタリングについては、定められた通りに実施しています。

担当者会議は、新規、認定更新時、認定変更時を含めて年間総数166件で、ご利用者、ご家族、サービス事業所と情報・意見を交換し、ケアプランの評価と次回のケアプラン作成・給付管理に反映させるように努めています。

また、ご利用者およびご家族の生活上の迅速な課題解決のために、24時間連絡体制をとり対応してきました。さらに自立支援の理念に沿ったケアプラン作成・給付管理に努め、ご利用者・ご家族との信頼関係構築を図ってきました。職員が1名異動することによりケアマネの交替が発生しましたが、滞りなく引継も完了し途切れることなくケアマネジメントが継続されています。今後もご利用者・ご家族からのご意見やご指摘などはしっかりと受け止め、改善していきたいと思えます。

地域交流について

各包括主催の「事例検討会」、市内の居宅介護支援事業所で実施する「ケアマネスクウェア」、「自立支援型地域ケア会議」、「志木市医療介護連携代表者会議」などについては、新型コロナの落ち着きもあり対面型も再開され、当事業所としては、オンライン型・集合型を組み合わせながら参加しました。再開された市主催の地域の医療・介護に関わる事業者の交流を目的とした「ケアカフェしき」にも積極的に参加し、連携に向けた関係作りを行っています。

今後について

今後の取り組みとしては、まず第一に法令遵守を徹底し、事業所内でのケアマネ会議等で定期的にケアマネジメント業務の進捗状況・書類等の点検を実施します。また、報酬改定に合わせた事業運営を行います。

今後ますます増えていくと思われる解決困難ケース等については、事業所内に限らず行政や民生委員、地域に根付いている組織と協力し、多職種との連携を図り、対応、解決していくことを実践いたします。そのためにも、各職員が成長できるように積極的に研修等に参加したり、自己啓発を続けていきます。

実 績

1) 要介護度別ケアプラン作成実績(給付管理を行った数)

令和6年3月31日現在

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	月別合計
4月	0	3	3	74	39	21	19	12	171
5月	0	2	4	78	37	22	20	11	174
6月	0	2	3	73	36	18	19	9	160
7月	0	2	4	71	38	17	21	8	161
8月	0	3	3	67	41	20	22	9	165
9月	0	3	3	65	39	21	18	9	158
10月	0	2	3	65	39	25	18	8	160
11月	0	2	4	68	38	26	21	10	169
12月	0	2	4	71	44	26	18	7	172
1月	0	2	5	67	43	26	19	7	169
2月	0	2	5	62	44	26	23	11	173
3月	0	2	5	57	53	28	17	11	173
介護度別合計	0	27	46	818	491	276	235	112	2,005

2) 予防給付

	せせらぎ	あきがせ	柏の杜	館・幸町	ブロン	他市町村	合 計
4月	-	-	3	0	3	-	6
5月	-	-	2	1	3	-	6
6月	-	-	1	1	3	-	5
7月	-	-	2	1	3	-	6
8月	1	-	1	1	3	-	6
9月	1	-	1	1	3	-	6
10月	-	-	-	1	4	-	5
11月	1	-	-	1	4	-	6
12月	1	-	-	1	4	-	6
1月	1	-	-	1	5	-	7
2月	1	-	-	1	5	-	7
3月	1	-	-	1	5	-	7
合 計	7	0	10	11	45	0	73

3) 認定調査

	市 内	市 外
4月	0	2
5月	3	3
6月	2	6
7月	3	3
8月	3	4
9月	3	3
10月	2	10
11月	3	10
12月	3	6
1月	4	9
2月	3	4
3月	3	9
合 計	32	69

4) サービス担当者会議

	件 数
4月	7
5月	10
6月	15
7月	15
8月	12
9月	11
10月	18
11月	17
12月	20
1月	16
2月	12
3月	13
合 計	166

5) 相談実績

	新 規	訪 問
4月	3	167
5月	3	170
6月	3	166
7月	5	172
8月	5	166
9月	1	164
10月	8	164
11月	10	169
12月	10	169
1月	6	171
2月	8	177
3月	6	181
合 計	68	2,036

6) 対応した申請手続きなど

- ・介護保険更新申請
- ・住宅改修
- ・住宅改良
- ・特定福祉用具購入
- ・志木市移送サービス
- ・高額介護サービス費申請

7) 会議等の参加状況

・ケアマネ会議	年	37	回(毎月定例開催)
・志木市ケアマネスクエア	年	6	回(事例検討会を含む)
・包括支援センター柏の杜事例検討会	年	4	回
・志木市医療介護連携代表者会議	年	6	回
・自立支援型地域ケア会議	年	2	回

8) 外部研修の参加状況

・介護認定審査会研修	(主催：埼玉県福祉部地域包括ケア課)
・クラスターの中の看取りケア	(主催：全国社会福祉協議会)
・誤嚥事故予防セミナー	(主催：全国老人福祉施設協議会)
・朝霞地区在宅緩和ケア研修会	(主催：朝霞地区医師会)
・対人援助職に効く心の免疫力を高める ワークショップ	(主催：全国老人福祉施設協議会)
・介護職員向け ハラスメント対策研修	(主催：志木市長寿応援課)
・全国老人福祉施設協議会 研究会議	(主催：全国老人福祉施設協議会)
・看取りケアと後見	(主催：まちだ訪問クリニック)
・ケアマネに関する訴訟事例	(主催：埼玉県介護支援専門員協会)
・志木市支援者向けACP研修	(主催：志木市長寿応援課)
・治療・介護と仕事の両立に向けて	(主催：地域包括支援センターあきがせ)
・威圧的、無理難題、加害的な言動が ある人とどう関われるか	(主催：地域包括支援センター柏の杜)
・精神疾患のある方の支援のポイント	(主催：長寿社会開発センター)
・適切なケアマネジメント手法 初学者向け研修	(主催：埼玉県福祉部地域包括ケア課)
・認定調査員現任研修	(主催：埼玉県福祉部地域包括ケア課)
・令和6年度介護報酬改定のポイント	(主催：長寿社会開発センター)

9) ケアプラン作成等実績

ケアプラン作成実績	2,005	件
予防給付	73	件
新規利用契約者数	68	件
相談、訪問件数	2,036	件
認定調査件数	※ 101 (市外 32 件) (市外 69 件)	件
担当者会議件数	166	件
終了者数	62 (施設入所、その他)	件

10) 埼玉県介護支援専門員実務研修実習生受け入れ

- ・令和5年度は介護支援専門員実務研修実習を3名受け入れ。

令和5年度 地域包括支援センター事業報告

1 総 括

本町圏域の高齢者数は約3,700人で、半数以上の約2,000人は後期高齢者です。高齢化率は21.28%で、介護保険認定率は16.52%です。介護保険認定者数の増加に伴って、介護予防ケアプランの作成件数も増加傾向にあります。

総合相談業務では、相談件数が初めて4,000件を超えました。近年は複数の問題が重なることで多問題化してしまい、多機関との連携によって支援する必要性が高いケースが増えています。また、職員に対するハラスメント行為を行うケースも増えてきており、ハラスメント行為への対応方法や職員へのメンタルヘルスキューアの重要性を認識した年度でもありました。

各事業につきましては、感染症予防対策を講じたうえで様々な関係機関等の協力を得て計画通り実施することができました。

2 主な業務及び事業

(1) 介護予防ケアプラン作成件数(委託ケースも含む)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
プラン数	81	84	80	84	87	82	89	90	86	87	88	90	1,028

(2) 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	373	392	365	373	383	380	337	326	319	287	342	325	4,202

(3) 元気づくり事業

【「いろは百歳体操」新拠点立ち上げ支援及び既存拠点の継続支援】

<実施内容>

- ・ 既存拠点における実施状況の把握及び感染症予防に努めた活動継続についての検討
- ・ サポーターとの情報共有及び支援
- ・ 新規立ち上げ拠点の場所と時間の検討
- ・ サポーターの育成
- ・ 地域住民への普及啓発活動
- ・ 他圏域との情報共有及び意見交換

<支援拠点>

新規立ち上げ支援1拠点（上町町内会館）

既存3拠点（リヒト・市場町内会館・karin）

【自立支援教室】

①上期「フレイル予防プロジェクト」全5回

<実施内容>

- ・歯科衛生士（志木市健康増進センター）による「お口のケアと肺炎予防」
- ・理学療法士（いろは元気サロン）による「楽しく筋力アップ運動」
- ・管理栄養士（志木市健康増進センター）による「おいしく食べて心も元気」
- ・交通安全ボランティア（埼玉県交通安全課）による「交通安全講座」
- ・骨密度、血管年齢、血圧測定会、健康アドバイス

<協力機関>

志木市健康増進センター・いろは元気サロン本町・埼玉県交通安全課
医学アカデミー・まごころ薬局

<参加人数>

述べ61名

<実施日>

5月11日・5月17日・5月25日・6月2日・6月16日

②「心と体をリフレッシュ」全5回

<実施内容>

- ・音楽療法士による「珍しい楽器を使用した合奏や懐メロ唱歌」
- ・福祉レクワーカーによる「リズム体操とダンス」

<協力者>

地域住民ボランティア

<参加人数>

述べ95名

<実施日>

11月14日・11月21日・11月29日・12月5日・12月12日

③下期「フレイル予防プロジェクト」全6回

<実施内容>

- ・ボランティアによる「太極拳やリズム体操」
- ・保健師（志木市健康増進センター）による「体と健康について」
- ・消費生活支援員（埼玉県消費生活支援センター）による「ストップ・ザ・悪徳療法」
- ・消防局員（埼玉県南西部消防局）による「火災予防講座」
- ・ソフトバンク社員（ソフトバンク株式会社）による「スマホ教室」
- ・骨密度、血管年齢、血圧測定会、健康アドバイス

<協力機関>

太極拳ボランティア・志木市健康増進センター・埼玉県南西部消防局
埼玉県消費生活支援センター・ソフトバンク株式会社・医療アカデミー・元気治療院

<参加人数>

述べ 55 名

<実施日>

令和 6 年 2 月 9 日・2 月 15 日・2 月 22 日・2 月 29 日・3 月 8 日・3 月 14 日

(4) 認知症 SOS 声かけ模擬訓練

<目的>

- ①認知症についての知識習得
- ②認知症（迷い人）への声掛け方法、通報方法を学ぶ
- ③認知症（迷い人）の気持ちを体験する
- ④SOS ステッカーの啓発
- ⑤地域住民、地縁団体、地域の事業所とのネットワークづくり

<当日スケジュール>

13：30～ 開会

13：40～ 講話

14：00～ DVD 視聴

14：10～ 声かけ模擬訓練（迷い人への声かけ体験、声を掛けられる迷い人の気持ちも体験）

15：00～ 振り返り（意見交換・アンケート記入）

<協力機関・協力者>

和光病院・若年性認知症当事者・民生委員・介護事業者（いろは元気サロン、居宅介護事業所
ブロン、訪問介護事業所ブロン）

<実施日>

9 月 6 日

<参加人数>

22 名

(5) 生活支援体制整備事業

<目的>

- ①住民主体の活動をはじめとした多様な資源の充実に向けた地域づくり
- ②高齢者の社会参加を通じた介護予防の促進
- ③多様な生活支援サービスの創出
- ④主体的な活動の担い手の確保及び連携 等

<実施内容>

- ・第 2 層協議体の開催（年 5 回）及び協議体メンバーとの意見交換
- ・他圏域のコーディネーターとの情報共有及び第 1 層コーディネーターとの連携
- ・新規サロンの立ち上げ支援 等

3 各専門部会等

会 議 名・部 会 名	開 催 回 数
所長会議	2 回
看護師部会	4 回
社会福祉士部会	7 回
主任ケアマネ部会	4 回
生活支援コーディネーター会議	3 回
認知症地域支援推進員会議	10 回
システム検討部会	3 回

4 主な会議開催及び参加（各専門部会以外）

会 議 名	内 容	回 数
令和 5 年度本町地区民生委員 会議	・地域包括支援センターの業務内容について ・民生委員と地域包括支援センターの連携について ・意見交換会	1 回
令和 5 年度志木市地域包括 支援センター全体会議	・基幹福祉相談センターについて ・ケアマネジメント基本方針について ・高齢者世帯実態調査について ・アテンドシステムについて	1 回
本町結の会（生活支援体制 整備事業第 2 層協議体）	・「本町の活動拠点一覧表(仮)」作成について ・今後の課題について ・今後の活動について意見交換	5 回
多問題・支援困難者ケース 検討会	・関係機関による情報共有 ・支援方針の確認及び役割分担 ・意見交換等	8 回
志木市自立支援型地域ケア 会議	・事例発表 ・自立に資する計画についての助言・モニタリング	10 回
志木市在宅医療・介護連携 代表者会議及び認知症施策 推進会議	・在宅医療介護連携代表者事業及び認知症施策推進事業について ・各ワーキンググループにて取り組みに向けた検討	3 回
令和 5 年度介護サービス事業所 連絡会	・避難者行動計画について ・例外給付について ・介護給付外サービスの活用促進について ・認知症 SOS ステッカーについて ・ケアマネ交流座談会	2 回
グループホームブロン運営 推進会議	・運営状況について ・今後の予定について ・意見交換 ・事故、ヒヤリハット事例 ・施設見学会	6 回

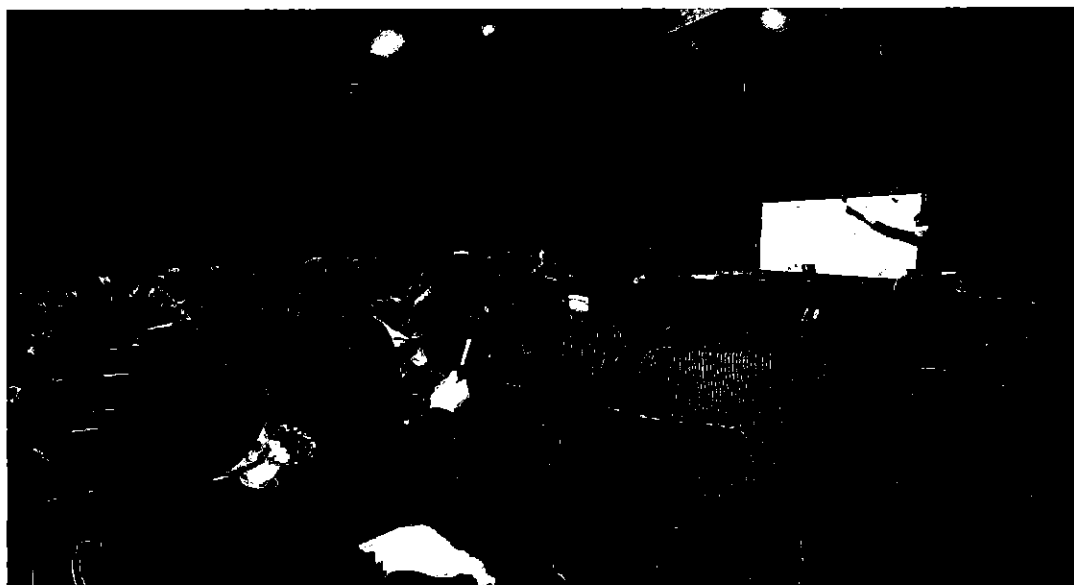
高齢者世帯実態調査検討会議	・調査内容について、調査方法について等の意見交換 ・援護課との意見交換	4回
いろは百歳体操サポーター 情報交換会	・各拠点の活動報告 ・サポーターとの連携について ・新規立ち上げ及び継続支援について	4回
認知症初期集中支援チーム 員会議	・事例報告 ・同行訪問 ・モニタリング ・意見交換等	2回
東部地区民児協定例会議	・地域包括支援センターの取り組みについて ・地域住民の情報共有等 ・意見交換会	3回

5 主な外部研修参加

研 修 名	内 容
令和5年度 在宅医療・介護連携 推進事業 支援者向け研修会	・人生の振り返りからACP支援を考える
令和5年度対人援助職に効く 心の免疫力を高めるワーク ショップ	・心の免疫力を高める9つのチカラ
新アテンドシステム説明会	・変更点や新しい機能の説明
節酒講座	・アルコールの健康被害、お酒との付き合い方
総合相談支援体制の構築に 向けた相談機関職員研修会	・総合相談支援体制の構築に向けた取組み ・グループワーク ・総合相談支援体制の構築に向けて ・多機関との支援連携について
生活支援体制整備合同連絡会	・「参加者の減少」「担い手の高齢化・若い世代との連携」について ・ワールドカフェ方式のグループワークにて意見交換
高齢者虐待ケース会議(傍聴)	・他圏域提出ケースについて、虐待支援チームを迎えての事例検討
志木市ハラスメント対策研修会	・弁護士による利用者、家族からのハラスメント対応について
認知症サポーターフォロー アップ研修	・認知症キャラバンメイト向け研修 ・地域で認知症の方を支えるために

ケアマネジャー向け地域ケア 会議活用研修	・介護保険制度の理念と地域包括ケアシステムへの取り組みの必要性について ・介護予防ケアマネジメントの在り方 ・ICF の視点と可能性への支援 ・自立支援を踏まえた目標設定
支援者のための ACP 研修	・ロールプレイ「悪い知らせを聞いた時に」 ・小講義「フェルトセンスと自己一致」
志木市後見ネットワークセン ター専門職研修	・専門職後見人に聞く福祉職のための成年後見制度のいろは～後見業務の実際と福祉職との連携のポイント～
第 2 回介護予防事業情報交換会	・介護予防と生活支援連携 ・グループワーク ・地域支援事業の全体像を踏まえた他事業との連携

【自立支援教室「珍しい楽器を使用した合奏や懐メロ唱歌」】



【自立支援教室「リズム体操とダンス」】



令和5年度 生計困難者に対する相談支援事業報告

事業名称 彩の国あんしんセーフティネット事業

事業内容

- ・生活困窮者支援における制度の狭間での問題など、新たな福祉課題に対応するため、社会福祉法人が協働して社会貢献活動としての相談支援事業を実施します。
- ・社会福祉法人は生活困窮者からの相談を受け、利用可能な制度紹介や支援機関への橋渡しとなる他、必要に応じて経済的援助等を行うなど、相談者の自立に向けた支援を行います。
- ・担当相談員は、相談者の所得や生活状況、生活上の課題を把握するため、原則として相談者を訪問し現状把握に努めます。

支援の流れ

- ・相談依頼 → 依頼を受け支援の必要性を判断
- ・訪問・実調 → 訪問調査により生活状況の把握
- ・施設長決着 → 相談員が支援の必要性を確認し施設長が支援を決定
- ・支援実施 → 現物給付や経済的支援の実施
- ・継続支援 → 支援後の生活状況を確認、必要時には更なる支援の実施

事業活動報告

支援対象者の紹介は主に志木市基幹福祉相談センターからの依頼でした。相談者が困窮状態となってから、就労収入や年金の給付を受けるまでの期間において支援を実施しました。年齢は30歳代～70歳代で男女ともに独居者が多く、様々な理由により、近親者をはじめ他者からの支援を受けられない方々でした。

令和5年度の主な支援内容は電気・ガス・水道料金支援でした。また連絡手段を確保するための「リスタート携帯」購入支援が2件ありました。他に通勤のための交通費支援(ICカード給付)が1件ありました。

研修及び会議参加

- ・彩の国セーフティネット事業担当相談員養成研修
日 時：令和5年4月24日(月)～5月19日(金)13時00分～16時00分
受講形式：①動画 ②ZOOM ③彩の国すこやかプラザ会場
④さいたま市文化センター会場
- ・彩の国あんしんセーフティネット事業担当相談員フォローアップ研修
日 時：令和5年10月30日(月) 13時00分～16時00分
会 場：彩の国すこやかプラザ

・彩の国あんしんセーフティネット事業第2回担当相談員専門研修

日 時：令和6年1月30日(火) 13時00分～16時00分

会 場：彩の国すこやかプラザ

・第2回社会貢献活動推進連絡会議

日 時：令和6年2月8日(水) 13時30分～15時00分

参加形式：Web会議

令和5年度 困窮者支援状況

支援内訳

支援対象者	9名	
支援件数	9件	
時間数	10時間	相談・支援・関係機関調整等
利用者宅訪問等	12回	生活調査・支援相談
同行支援・現物給付	9回	光熱水費・食料現物給付・通勤代・フードバンク食材
総支援金額	182,495円	当年度支援総額（ 9名 9件）

支援者状況

対象者	主支援	備考	経過
H・M様	診療費支援	女性・59歳・末期がん・家族同居	緩和ケアの段階で入院となったため終了
W・N様	ICカード・フードバンク支援	女性・70歳・独居・賃貸	就労活動により就労決定。年金が支給され、仕事も継続できる目途がたったため終了
S・M様	電気・ガス・水道・電話料金支援	男性・63歳・独居・身体障害・精神不安定・自己所有マンション	マンション売却の目途がたち、まとまった収入が見込まれるため終了
Y・K様	電気・電話料金支援	男性・57歳・独居・賃貸	生活保護制度の利用が決定されたため終了
H・D様	電気・ガス・水道料金支援。リスタート携帯の購入支援	男性・56歳・独居・持ち家	生活保護制度の利用が決定されたため終了
N・M様	電気・電話料金支援	女性・75歳・独居・精神不安定・持ち家	年金が支給されたため終了 ⇒4か月後に再度相談あり。市役所の責任で施設入所が決定

S・M様	電気料金支援	男性・65歳・独居・精神不安定・賃貸	まとまった収入が入る予定だが借金返済にあてられる。その後、生活保護申請の目途がたったため終了
K・S様	医療費・薬代支援	男性・62歳・独居・持病あり・社宅	住み込みでの就労先が決まったため終了
W・D様	リスタート携帯の購入支援	男性・34歳・独居・賃貸	日雇いで稼ぎながら、定職を目指した就活もおこなっており終了

具体的支援内容

支援対象者宅への訪問（複数名にて同行訪問）
・基幹相談センター職員に同行　・地域包括支援センター職員に同行

食料品
・フードバンク支援　　・食料現物給付　　・飲料水給付

連絡手段の復旧
・リスタート携帯電話の購入　　・電話料金支払い

交通費
・I Cカード給付

光熱水費
・電気料金、ガス料金、水道料金等支払い